

目標：120 wpm（157語を75秒）。共通テストのリーディングは、これくらいの速さで読めると時間内に回せます。

やり方（タイムを測って読む）
 ①スタートと同時に本文を読む
 ②読み終わったら黒板・スマホ等の時計で秒数をメモ
 ③本文を見ずに設問へ
 ④答え合わせのあと**同じ文章をもう一度読んで**タイムを縮める（2回目が本番）

この回は**資料つき**。タイムを測るのは**本文**だけで、表は設問のときに見ます。

In September the school library will open an English Reading Corner on the second floor. It will hold about six hundred books written for learners, from short picture stories to short novels.

The idea is simple. You choose a book that is easy for you, and you read it without a dictionary. If you meet more than five unknown words on one page, the book is too hard, so put it back and take an easier one. Reading quickly and comfortably is the point; looking words up is not.

You may borrow two books at a time for two weeks. Each time you finish one, write the title, the number of words, and a line about the story on the record card at the counter.

The corner is open at lunchtime and after school. Staff will be there on Tuesdays and Thursdays to help you choose your first book. The levels are shown in the table below.

(157 words・資料をのぞく) [語注] learner=学習者 borrow=借りる in one sitting=ひと続きで(表)

資料 English Reading Corner: Levels

Level	Words in one book	This level is for you if ...
Starter	400 to 900	you are reading your first book in English
Step 1	1,000 to 2,500	you can read one page without stopping
Step 2	3,000 to 6,000	you want a story with several characters
Step 3	8,000 to 15,000	you finish a Step 2 book in one sitting

設問 本文を見ないで答えよう。 思考・判断・表現

(1)	この案内の主な目的は？ ア. 図書館の開館時間と貸出のきまりが変わることを知らせる イ. 図書委員を募集する ウ. 新しくできる多読コーナーの使い方を知らせる エ. 英語の宿題の出し方を説明する	1点 ()
(2)	1ページに知らない語が6つあったとき、本文がすすめているのは？ ア. 辞書でその6語を全部調べる イ. 先生に読み方を教えてもらう ウ. 分からない語に印をつけて、最後まで読み切る エ. その本をもどして、やさしい本を選ぶ	1点 ()
(3)	表によると、「1ページを止まらずに読める」人に合うレベルは？ ア. Starter イ. Step 1 ウ. Step 2 エ. Step 3	1点 ()

1回目 () 秒 → WPM = 157 × 60 ÷ 秒数 =
()

2回目 () 秒 → WPM = () クリア条件:
3問正解 + 120wpm

速読ラダー 02 図書館に多読コーナー | 解答と速く読むコツ

実力を伸ばすクラス 偏差値のめやす 50～60程度 主な学年のめやす: 高2

解答

(1)	ウ	全体の主題。第1段落で開設を告げ、第2～4段落で選び方・貸出・開室時間を説明している。
(2)	エ	第2段落 more than five unknown words on one page ... put it back and take an easier one。6語は「5語より多い」。
(3)	イ	資料の右の列 you can read one page without stopping と一致するのは Step 1。表の右の列だけで決まる（本文に Step の語は出てこない）。

3つの版の使い分け

同じ話題を、語数と目標スピードだけ変えた3つの版です（基礎=約130語・80wpm／標準=約160～220語・110～120wpm／発展=約170～225語・150wpm。発展版は設問も英語）。発展版で語数より速さを上げているのは、共通テストのリーディングが「長い1本」ではなく「短い文章を次々に」処理する形だからです。読解の3版とは軸が違います—速読は「支援の量」ではなく「どれだけの量をどれだけの速さで」を変えます。クラスの帯に合わせて1つ選び、その版のまま連番を重ねてください。版をまたぐとWPMの記録が並ばなくなります。

速く読むコツ

- ・資料つきの英文は、本文を読み終えてタイムを止めてから表に移る。まず見出しだけを見て何の表かをつかみ、それから設問へ進む。
- ・案内文は「いつ・どこで・いくつまで・だれが」が問われやすい。この回では問われていないが、曜日と数字がどこにあったかだけ覚えておく。
- ・表との突き合わせは、条件（例：1ページを止まらずに読める）を表の右の列で探す。表を上から全部読まない。

記録 帯活動・自習で使うとき（同じ番号を日を空けて再挑戦してよい）

日付	教材番号	1回目WPM	2回目WPM	正解数

